

# 相原修先生略歴及び著作目録

平成 23 年 3 月 31 日現在

## 学 歴

- 昭和 42 年 3 月 神奈川県立希望ヶ丘高校卒業
- 昭和 43 年 4 月 一橋大学商学部入学
- 昭和 47 年 3 月 一橋大学商学部卒業
- 昭和 47 年 4 月 一橋大学大学院商学研究科修士課程入学
- 昭和 49 年 3 月 一橋大学大学院商学研究科修士課程卒業（商学修士）
- 昭和 49 年 4 月 一橋大学大学院商学研究科博士課程入学
- 昭和 52 年 3 月 一橋大学大学院商学研究科博士課程満期退学

## 職 歴

- 昭和 52 年 4 月 成蹊大学経済学部 専任講師
- 昭和 55 年 4 月 成蹊大学経済学部 助教授
- 昭和 61 年 4 月 成蹊大学経済学部 教授
- 平成 4 年 8 月 フランス ESCP 客員研究員（～平成 6 年 3 月）
- 平成 8 年 4 月 成蹊大学経済学部 経営学科主任（～平成 12 年 3 月）
- 平成 12 年 4 月 成蹊大学経済学部 評議員（～平成 16 年 3 月）
- 平成 13 年 4 月 成蹊大学大学院 経営学研究科長（～平成 17 年 3 月）
- 平成 20 年 3 月 成蹊学園 評議員（～平成 23 年 3 月）
- 平成 23 年 3 月 成蹊大学経済学部 退職

## 兼 職

法政大学経営学部(昭和 57 年 9 月～昭和 59 年 8 月), 郵政大学校(平成 2 年 4 月～平成 3 年 3 月),  
日本大学商学部(平成 8 年 11 月～平成 23 年 3 月), 日本大学大学院商学研究科(平成 8 年 11 月  
～平成 23 年 3 月)

## 今までの主な所属学会

日本商業学会，日本マーケティングサイエンス学会，フランスマーケティング学会（AFM），  
日本広告学会，日本フードサービス学会

## 官公庁，協会等の委員

世界経済研究協会，「西独の流通機構の特色と問題点」研究委員，昭和53年9月～昭和54年3月

商業近代化委員会土浦地域部会，商業近代化実施計画報告，専門委員，昭和56年4月～昭和57年3月）

外食産業総合調査研究センター，「外食産業急成長分野等動態調査報告書」調査研究委員会委員，昭和59年8月～昭和60年2月

東京都労働経済局，東京都商業近代化協議会，商業近代化検討委員，昭和60年4月～平成4年8月

東京都中央区，商業近代化委員会，分科会委員，昭和61年4月～昭和62年3月

郵政省郵務局，郵便の基本問題に関する調査研究会，専門委員会委員，昭和61年6月～昭和63年3月

東京商工会議所，「製品輸入拡大と流通業の役割に関する懇談会」専門委員，昭和63年2月～7月

日本マーケティング協会，マーケティング定義委員会，委員，平成元年2月～平成2年8月

東京都生活文化局，都民の生活意識と生活行動調査，調査研究会委員，平成8年7月～平成9年3月

東京都中央区，産業振興懇談会，座長，平成8年7月～平成9年3月

神奈川県保険医協会，治験審査委員，平成16年～現在に至る

## 著作目録

### （1）著書，編著，共著（分担執筆）等

『パソコン活用のマーケティング』日本経済新聞社，昭和57年8月

『流通のダイナミクス』誠文堂新光社，昭和59年9月

- 『マーケティング』中央経済社，昭和60年2月
- 『広告基礎講座』日経広告研究所，昭和60年5月
- 『流通の国際比較』有斐閣，昭和60年5月
- 『経済辞典』有斐閣，昭和61年9月
- 『ベーシックマーケティング入門』日本経済新聞社，平成元年4月
- 『広告新時代への提言』日本経済新聞社，平成3年6月
- 『市場創造の課題と方法』千倉書房，平成3年10月
- 『フードサービス事典』柴田書店，平成11年2月
- 『ベーシックマーケティング入門 新版』日本経済新聞社，平成11年4月
- 『CD-ROMゼミナールマーケティング入門』日本経済新聞社，平成11年4月
- 『欧州の小売イノベーション』白桃書房，平成12年5月
- 『グローバルマーケティング戦略』中央経済社，平成15年5月
- 『ベーシックマーケティング入門 第3版』日本経済新聞社，平成15年11月
- 『企業経営入門』多賀出版，平成16年10月
- 『マーケティング・コミュニケーション大辞典』宣伝会議，平成17年10月
- 『経営学の基本』中央経済社，平成18年3月
- 『ベーシックマーケティング入門 第4版』日本経済新聞社，平成19年1月
- 『経営用語・キーワード（経営学検定試験公式テキスト）』中央経済社，平成19年6月
- 『グローバルマーケティング入門』日本経済新聞出版社，平成21年7月
- 『発表の極意』汐文社，平成22年1月
- 『フランスの流通・都市・文化』中央経済社，平成22年7月

## (2) 論文（ は共著）等

- 「流通産業への一視点」ビジネスレビュー，第26号（1巻），昭和53年6月
- 「ヨーロッパにおける流通変革」流通政策，1号，昭和55年6月
  - 「流通効率の測定，評価について」成蹊大学経済学部論集，第11巻（1号），昭和55年9月
- 「価格設定とマーケティングミックス」流通政策，7号，昭和56年7月
- 「流通コスト分析」マーケティングジャーナル，第2巻（2号），昭和57年5月
- 「国際比較から見た日本の流通」流通政策，7号，昭和57年7月
  - 「外食産業における業種・業態の研究」外食産業研究，第9号，昭和59年3月
- 「外食産業業種・業態研究会報告」外食産業研究，第10号，昭和59年秋
  - 「外食産業における業種・業態の研究」外食産業研究，第15号，昭和60年

- 「感性論をめぐって」消費と流通，第34号秋，昭和60年10月
- 「ヨーロッパの小売業 フランスを中心に」成蹊大学経済学部論集，第25巻（1号），平成6年10月
- 「小売業の国際比較」成蹊大学経済学部論集，第26巻（1,2号），平成8年2月
- 「欧州を中心とした広告の国際比較」日経広告研究所報，170号，平成8年12月
- 「フランス小売構造と流通政策」流通情報，347号，平成10年5月
- 「M&Aと海外進出で巨大化するカルフル」流通とシステム，108号，平成13年6月
- 「フランスにおける大型店規制政策の変遷」成蹊大学経済学部論集，第32巻（1号），平成13年10月
- 「カルフルの海外戦略」マーケティングジャーナル，第22巻（4号），平成15年3月
- 「フードサービス産業 日仏比較」日本フードサービス学会年報，第12号，平成19年10月
- 「フードサービスの国際比較 アートとサイエンスの視点」日本フードサービス学会年報，第13号，平成20年10月

### (3) 報告書

- 『流通の国際比較に関する報告書』流通政策研究所，昭和55年3月
- 『流通構造の国際比較研究報告書』産業研究所，昭和56年3月
- 『流通の国際比較研究報告書 - 流通変革，市場集中度，生産性分析について - 』流通政策研究所，昭和57年3月
- 『クリーニング業に見る「大企業と中小企業の分野調整問題」発生事例研究報告』日本商工経済研究所，昭和57年3月
- 『主要国の流通政策に関する研究報告書』流通政策研究所，昭和58年3月
- 『ヨーロッパの小売業態比較に関する研究報告書』流通政策研究所，昭和59年3月
- 『流通チャネルの国際比較に関する研究報告書』流通政策研究所，昭和60年3月
- 『主要国における卸売業の実態と比較に関する研究報告書』流通政策研究所，昭和61年3月
- 『欧米主要国における小売業の変革』流通政策研究所，昭和62年3月
- 『海外小売業の国際化戦略に関する研究』流通政策研究所，昭和63年3月
- 『流通の国際比較に関する調査研究』産業研究所，昭和63年6月
- 『小売業の立地・出店規制の国際比較に関する調査報告書』産業研究所，平成9年3月
- 『欧米における大型店の法的環境と海外進出企業の実態に関する調査研究』産業研究所，平成12年3月